

環境研究の最前線

環境研究総合推進費は、持続可能な社会構築のための環境保全に資することを目的とした政策貢献型の競争的研究資金です。平成22年度に終了した環境研究総合推進費の研究課題の中から、国民の皆様にはわかりやすく、関心も高いと考えられるものを選んで、成果発表会を開催します。

環境研究の最前線に関心をお持ちの皆様、研究成果の活用を検討されている自治体・企業の皆様、環境研究総合推進費への応募をお考えの研究者の皆様など、幅広い方々のご来場を心よりお待ちしております。

※環境研究総合推進費の平成24年度新規課題の公募を行います(10月上旬～11月上旬予定)。詳しくは環境省HP内の環境研究総合推進費サイトをご覧ください。

(「推進費」で検索。<http://www.env.go.jp/policy/kenkyu/suishin/gaiyou/index.html>)

※成果発表会の様子は、後日、環境省HP内の「ネットde研究成果報告会」に掲載予定です。

(<http://www.env.go.jp/policy/kenkyu/special/houkoku/index.html>)

日時：平成23年10月19日(水) 13:00～16:30(開場 12:30)

場所：都道府県会館1階 101大会議室(東京都千代田区平河町2-6-3 裏面の地図参照)

定員：120名(先着順)

主催：環境省

参加無料

プログラム

13:00	開会	
第1部 低炭素社会をデザインする		
13:10～13:40	エアロゾルと地球温暖化	近藤 豊 (東京大学 大学院理学系研究科 教授)
13:40～14:10	都市・農村の地域連携を基礎とした低炭素社会のエコデザイン	梅田 靖 (大阪大学 大学院工学研究科 教授)
14:10～14:40	再生可能エネルギーの大規模導入を可能とする自律協調エネルギーマネジメントシステム	荻本和彦 (東京大学 生産技術研究所 特任教授)
14:40～14:55	休憩	
第2部 水域の生態系への影響を解明する		
14:55～15:25	プランクトン相の長期変遷と目に見えない難分解性有機物の関係解明	一瀬 諭 (滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 参事)
15:25～15:55	海洋酸性化の進行と微生物への影響	濱 健夫 (筑波大学 生命環境科学研究科 教授)
15:55～16:25	海洋保護区選定の鍵を握る“広域沿岸生態系ネットワーク”の解明	灘岡和夫 (東京工業大学 大学院情報理工学研究科 教授)
16:30	閉会	



近藤 豊
(こんどう ゆたか)

1977年東京大学理学博士。名古屋大学太陽地球環境研究所教授、東京大学先端科学技術研究センター 教授を経て、本年より現職。専門は地球大気環境科学。日本地球電磁気・地球惑星圏学会 田中館賞、日本気象学会 堀内基金奨励賞・気象学会賞を受賞。現在、アメリカ地球物理学連合(AGU) Fellow。



梅田 靖
(うめだ やすし)

1992年東京大学博士課程修了。工学博士。東京都立大学を経て2005年より現職。専門はエコデザイン、ライフサイクル設計、持続可能製造業設計論。著書は「都市・農村連携と低炭素社会のエコデザイン」、「逆工場」、「エコデザインパイロット」(翻訳)など。



荻本 和彦
(おぎもと かずひこ)

東京大学工学部卒業。1979年電源開発㈱入社。2008年より現職。エネルギーインテグレーションとして、エネルギー技術戦略、物質・エネルギー需給解析・評価、動的エネルギー需給解析・評価、集中/分散のエネルギーマネジメントと再生可能エネルギー導入、エネルギーシステムの診断・評価とリスクアセスメントなどの研究に取り組む。



一瀬 諭
(いちせ さとし)

滋賀県庁に勤務。約34年間にわたり琵琶湖のプランクトン調査研究一筋に継続従事し、「やさしい日本の淡水プランクトン図解ハンドブック」などの図鑑監修や執筆に取り組む一方、プランクトンの分類・水質評価の後継研究者の育成に努めている。現在、東北大学大学院博士課程にも在籍し、社会人ドクターを目指している。



濱 健夫
(はま たけお)

筑波大学生命環境科学研究科教授。理学博士。専門は水圏物質循環。主な研究テーマは、海洋における生物の代謝と有機物の生産、変換、輸送、分解過程の解明と、これらの過程に対する海洋酸性化の影響評価。



灘岡 和夫
(なだおか かずお)

工学博士。主な研究分野は沿岸生態系保全、統合沿岸管理。学会活動は沿岸環境関連学会連絡協議会初代代表、日本サンゴ礁学会副会長、土木学会海岸工学委員会委員長など。



●FAXでお申し込みの場合



以下の参加申込書にご記入のうえ、**FAX:03-5812-2106**宛にお送りください。

参加申込書

平成23年度環境研究総合推進費 研究成果発表会
「環境研究の最前線」
平成23年10月19日(水)13:00~16:30

お名前(フリガナ)	所属
TEL	FAX
E-mail	

※ご記入いただいた個人情報については、本研究成果発表会のみを使用します。

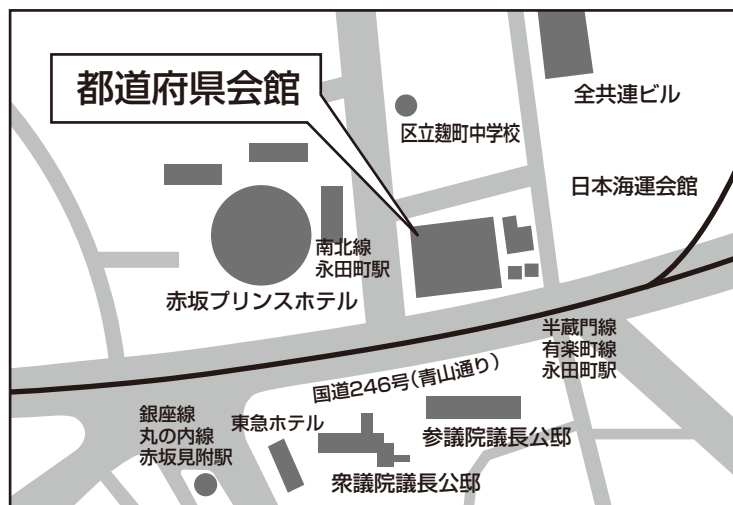
●E-mailでお申し込みの場合

件名欄に **参加希望(推進費研究成果発表会)** と明記のうえ、参加申込書の項目

(お名前、所属、TEL、FAX、E-mail)を **seika@airies.or.jp** 宛にお送りください。

10/6(木)以降、環境省HP内の 環境研究総合推進費>報道発表>イベント情報 ページからも、E-mailでお申し込みいただけます。

(<http://www.env.go.jp/policy/kenkyu/suishin/houdou/event/index.html>)



【会場】

都道府県会館1階 101大会議室
(東京都千代田区平河町2-6-3)

【アクセス】

- 地下鉄 有楽町線・半蔵門線
[永田町駅]5番出口から地下鉄連絡通路を経て徒歩約1分
- 地下鉄 南北線
[永田町駅]9番B出口から地下鉄連絡通路を経て徒歩約1分
- 地下鉄 丸の内線・銀座線
[赤坂見附駅]D出口から徒歩約5分

* 参加申し込み等についてのお問い合わせ先 *

一般社団法人国際環境研究協会

TEL: 03-5812-2105 FAX: 03-5812-2106 E-mail: seika@airies.or.jp